

名詞【練習問題】解答

一年 組 番・二年 組 番（

○名詞の中にも、細かく仲間分けをしたら、いくつかの種類があります。そのことについてポイントを見て学び、練習問題に挑んでみましょう。

ポイント① ↓ 一・二の問題へ

▽一般的な事柄の名前を表す名詞を「普通名詞」という。

(例)空・星・机・自動車…

▽人名・地名・書名などのように、そのものだけにつけられた名前を表す名詞を「固有名詞」という。

(例)坂本竜馬・福岡・竹取物語…

ポイント② ↓ 三・四の問題へ

▽数量や順序を表す名詞を「数詞」という。

(例)一・三個・五位・十メートル・いくつ・何枚…

ポイント③ ↓ 五・六の問題へ

▽「こと・もの」のように、本来の意味が薄れて用いられる名詞を「形式名詞」という。

(例)思うこと・朝のうち・自分のため・食べ
たはず…

※ところ・とおり・ほう などもある。
※形式名詞は、ふつう平仮名で書く。

一 次の名詞を、普通名詞と固有名詞に分けて書きなさい。

①人・大谷翔平・国・アメリカ・福岡市・都市

普通名詞(人・国・都市)

固有名詞(大谷翔平・アメリカ・福岡市)

②麦茶・読書・熊本県・神社・源氏物語・はさみ・夏目漱石・イギリス

普通名詞(麦茶・読書・神社・はさみ)

固有名詞(熊本県・源氏物語・夏目漱石・イギリス)

二 次の文中より、普通名詞を一つ書き抜きなさい。

①いとこは佐賀県に住んでいる。

②野口英世の伝記を借りる。

③鬼塚先生は人気がある。

④授業で韓国について学んだ。

⑤緑谷くんと改札口で合流した。

⑥父はニューヨークに出張だ。

三 次の名詞の中から、数詞を四つ書き抜きなさい。

雑誌・三番目・十日目・大豆・何本・十八位・台所・三輪車・横浜・二人三脚

(三番目・十日目・何本・十八位)

四 次の文中より、数詞を一つ書き抜きなさい。

①宿題には一時間かかった。

②庭で何頭かの牛を飼う。

③寝る前に本を五ページ読む。

五 次の文の空欄にあてはまる形式名詞を、あとの語群から選んで書きなさい。

①君に言いたい(こ)とがある。

②チームが勝つ(た)めに、全力を出す。

③友人の言った(と)おりになる。

④荷物(は)到着している(は)ずである。

⑤(語群)こと・話・本・うそ・心・頭・手段・ため・予想・とおり・考え・足・時間・駅・はず・方法

六 次の文中より、形式名詞を一つ書き抜きなさい。

①今、学校から帰ったところだ。

②やめたほうがいい内容だ。

③頑固な父には困ったものだ。

④ナビのとおりには宿に向かう。

⑤今のうちに努力するのが鍵だ。

(

ポイント④

↓ 七の問題へ

▽名前を直接言う代わりに、指し示して人や事物、場所や方向などを表す名詞を「代名詞」という。

(例)わたし・これ・ここ・どこ・そ・そち・

ポイント⑤

↓ 八の問題へ

▽代名詞は、人を指し示す「人称代名詞」と、事物や場所、方向などを指し示す「指示代名詞」に分けられる。

(例)人称代名詞

- ・わたし・僕(自分自身を指す)
- ・あなた・君(相手の方を指す)
- ・彼・彼女(自分自身と相手以外の方を指す)
- ・どなた・誰

(自分自身を指さない相手の方を指す)

指示代名詞

- ・これ・それ・どれ(事物の方を指す)
- ・ここ・そこ・どこ(場所の方を指す)
- ・こちら・そちら(方向の方を指す)

ポイント⑥

↓ 九の問題へ

▽「こ・そ・あ・ど」が頭に付き、何かを指し示す言葉を「指示語(こそあど言葉)」という。

形態	名詞				副詞	連体詞	形容動詞
	代名詞	指示代名詞	指示代名詞	指示代名詞			
このかた	このかた	あのかた	どのかた	どなた	だれ		
これ	それ	あれ	どれ				
ここ	そこ	あそこ	どこ				
こちら	そちら	あちら	どちら				
こち	そち	あち	どち				
この	その	あの	どの				
こんな	そんな	あんな	どんな				
こう	そう	ああ	どう				
こんなだ	そんなだ	あんなだ	どんなだ				

七

次の名詞の中から、代名詞を四つ書き抜きなさい。

①あなた・秋田先生・受付・入り口・

こちら・店・そこ・彼ら

(あなた・こちら・そこ・彼ら)

②そちら・二位・どこ・方向・

こと・それ・あち・人間

(そちら・どこ・それ・あち)

次の語群の言葉を、人称代名詞と指示代名詞の二種類に分けて書きなさい。

〈語群〉あちら・どなた・僕・こち

それ・彼・どれ・私

あそこ・君・あなた・これ

人称代名詞(どなた・僕・彼・私・君・あなた)

指示代名詞(あちら・こち・それ・どれ・)

あそこ・これ

九

次の文中より、指示語を一つ書き抜きなさい。

①このかたのお名前をご存知ですか。

(このかた)

②あなたの作品はどれですか。

(どれ)

③探していた本はそこにある。

(そこ)

④受付は、あちらにです。

(あちら)

⑤あそこ、何の店だっけ。

(あそこ)

⑥「こちに来いよ」と言う。

(こち)

⑦どこで昼食にしようか。

(どこ)

まとめ

次の文中の―線部①～⑤の名詞の種類を、あとの語群より選んで書きなさい。

「全然」という言葉は、「全然できない」の「ない」のように、否定の言葉とともに用いられるのが一般的だと思われる。

しかし①芥川龍之介の『羅生門』には「この老婆の生死が、全然、自分の意志に支配されているという③ことを意識した。」というところがあり、否定の言葉が見当たりません。みなさんも、④この箇所を⑤一度読んでみてください。

① 固有名詞

② 普通名詞

③ 数詞

④ 代名詞

〈語群〉普通名詞・固有名詞・数詞・代名詞・形式名詞